

(別紙1)

## 事業報告書

事業名	就労継続支援サービス利用者の作業環境改善事業
趣旨・目的	就労継続支援サービス利用者の作業環境を改善・整備し、快適に作業できる環境を提供することで、利用者の心身の健康の保持増進と、作業能率の向上及び多様化を図る。
事業実施の地域及び対象者	高松市及び三木町を中心とする、就労継続支援 B 型事業所かがやきのサービス利用者。
事業内容	就労継続支援 B 型事業の一環として、新たに近隣農家の収穫した野菜や果物及び市場から受け入れた野菜等の選定、梱包等の作業を行う。そのため、現在設置している作業小屋を改修し、エアコンや備品の設置、机などの購入を行う。また、既存の作業場についても、作業を行っている利用者のため、作業場の修繕も併せて行うことで、事故の防止などの作業環境の改善を行う。
事業実施期日	<p>R3.8 作業台発注。8/23 納品、設置。同日使用開始。近隣農家、及び市場の関係者と作業内容について打ち合わせ。工事完了後より受注する旨決定。</p> <p>R3.9 軽トラック発注、9/16 納車。使用開始。9/6、作業小屋改修工事、及び作業場修繕工事着工。袋とじ機及びクリップ発注、9/9 納品。</p> <p>R3.10 作業小屋追加工事開始。10/21 全ての工事完了。野菜の選別、袋詰め作業は、安全面を考慮しつつ、工事終盤の 10/16 より開始。10/5 及び 10/28 に作業用の消耗品類購入。</p> <p>R3.12 本年度の袋詰め等作業終了。</p>
事業実施の果効	作業小屋の改修及び作業場の修繕がされたことで、天候等を問わず安全かつ快適に作業を行えるようになり、利用者からも快適で楽に作業が進められるとの感想も得られた。また、機材及び軽トラックの購入により農家、及び市場から受けられる作業の種類、量が増加し、以前にもまして、利用者の社会活動参加の機会が得られるようになった。
備考	今回新規に開始した野菜等の袋詰め作業については、現在は収穫等の都合上一旦休止しているが、翌年以降も農家、市場と調整を行いつつ継続する予定。

(別紙2)

## 収 支 精 算 書

【収入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明
補助金交付金額	2,837,993	NPO 基金分野指定補助金
自己資金	94,770	①+②+③+④
①参加料収入		
②会費等		
③寄附金等		
④その他	94,770	法人経費
助成金等収入	2,837,993	①+②+③+④
①補助金収入	2,837,993	
②委託金収入		
③その他		
その他資金収入		
合 計	2,932,763	

【支出】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (使途、精算根拠等)
作業小屋改修工事	771,287	梱包作業等のための施設整備。 建物補修、電気工事、電灯やエアコンの購入、工事費含む。
作業小屋改修工事 (追加工事)	100,100	上記改修工事の追加作業分。ドアノブ取替、樋の追加、雨漏り工事他。
作業場修繕工事	534,622	現在使用している作業場の樋、床などの修繕工事。
作業用備品購入	254,600	梱包のための袋とじ機
梱包用品費	45,000	袋とじ用クリップ 30 個
施設用備品	47,520	作業台 2 台
消耗品費	9,634	作業備品、文具等。
車両購入費	1,170,000	野菜、果物等運搬用軽トラック
合 計	2,932,763	

(注) 交付決定を受けた事業の収支について記入してください。